

第4次海南市総合計画（案）に対する意見募集実施結果

1. スケートボードパークに関すること

- 近年、和歌山市、御坊市、田辺市など、和歌山県内各地でスケートボード専用パークが整備され、若者を中心に多世代がスポーツを通じて交流する場となっています。

海南市でも防災公園内にスケートボードができる広場が設けられるとのことですが、防災公園の広場は多目的利用のため、スケートボードに十分な安全性や本格的な設備が期待できません。

海南市に「本格的なスケートボード専用パーク」を整備することを、第4次総合計画に明記し、積極的に推進していただきたいです。

防災公園の広場とは別に、和歌山市、御坊市、田辺市と並ぶ、海南市独自の魅力あるスポーツ・交流拠点として期待します。

（市の考え方）

市民誰もがそれぞれの体力や年齢、目的に応じてスポーツに親しみ、さまざまなスポーツ活動が実践できるよう、スポーツ環境の整備等、生涯スポーツの振興・充実は大変重要な取組であると考えております。

一方で、総合体育館をはじめ、本市のスポーツ施設の多くは、建築後40年を経過するなど老朽化が進んでおり、これらの計画的な整備（改修・修繕等）や集約化・複合化等の検討も必要となっておりまいます。

現在、リニューアル工事を進めております市民防災公園内には、初心者の方を中心に、スケートボードや自転車、一輪車等でご利用いただけるアスファルト広場の整備を予定しておりますが、本公園とは別に、新たにスケートボード専用パークを整備する計画はございません。